

2020年2月7日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

ウッドテック株式会社の全株式を取得 事業承継と成長支援目的に

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン 3号投資事業有限責任組合(以下総称して「弊社」)は、本年1月31日付でウッドテック株式会社(本社 千葉県印西市、代表取締役社長 小野寺弘行、以下「ウッドテック」)の普通株式の全株式を取得しました。

ウッドテックは、1972年に小池設備工業株式会社として創業し、2001年に消防設備工事を主力としていたウッドテック株式会社を吸収合併するとともにウッドテックに商号を変更、その後消防設備工事業を中核として成長してきました。近年は首都圏における需要の増加を反映して業容は拡大、さらに直近ではオリンピック施設等の大型案件の受注もあり売上は順調に成長しています。

今般、事業承継と今後の持続的な成長を目指すべく、NHCに経営をゆだねることとなりました。

NHCは、日本が直面している社会インフラの老朽化とその改修工事の先行きを勘案し、今後、社会インフラ整備が加速する中でウッドテックのさらなる成長が期待できると判断し、今回の投資にいたしました。

まず建設業界共通の人手不足問題の解消のための人材採用体制の強化、同業事業者のロールアップによる規模の拡大と効率化及びガバナンスの強化を図るなど、今後のバリューアップ戦略を進めて参ります。

なお、新組織体制としては、代表取締役は小野寺弘行氏が続投し、弊社から新たに取締役及び監査役数名を派遣する予定です。

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 17 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を背景に、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営しています。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ など、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 40 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有しています。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当 (IFC) 竹江、高杉 連絡先:03-5532-8921